



毎日2時間以上を継続すること？

1月下旬の大雪では、学校を休校としました。見附で雪のために学校を休校にするということは過去にあったでしょうか。職員も学校にたどり着くのに何時間もかかり、着いたが除雪が間に合わず駐車場には入れない、学校の校舎は見えているのに車が前へ進まない等、車社会の弱い面を実感することとなりました。

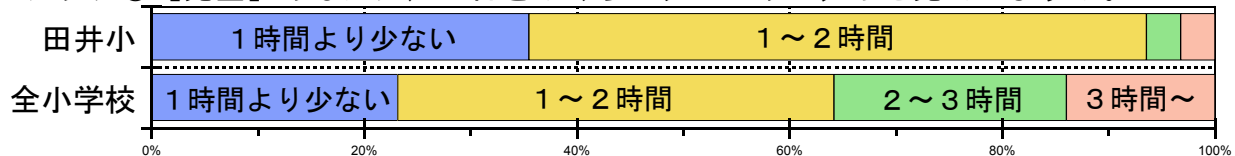


当日の朝、学校の様子を見に来てくださった保護者の方、学校職員の昼食を気遣い差し入れをくださった方、駐車場の除雪に当たってくださった方、翌日は子どもたちの安全確保のために朝一緒に登校してくださった方等、大勢の皆様からお力添えをいただきました。本当にありがとうございました。今回の大雪を教訓とし、今後の対策に生かしていきたいと思えます。

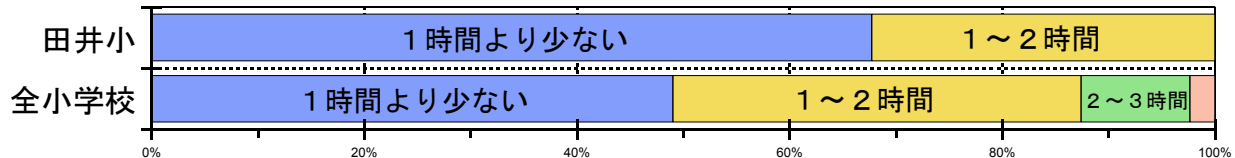
さて、2月も下旬を迎え、学校では今年度一年間の教育活動を評価(振り返り)し、4月からの新年度に向けての準備に入っています。学校評価の詳細につきましては、後日、全戸にパンフレットをお届けいたしますが、ここでは「家庭でのメディア時間について」取り上げます。

下のグラフは12月実施の見附市共通アンケートのテレビとゲームに関する結果です。市内全小学校の結果と比較して見てみます。

グラフ①【児童】あなたは、一日どのくらいテレビやビデオを見ていますか。



グラフ②【保護者】あなたのお子さんは、一日どのくらいゲームをしていますか。



グラフ①からは、2時間を超えてテレビを見る児童が少ないことが分かります。グラフ②からは、2時間を超えてゲームをしている児童が少ないことが分かります。ともに良好な結果ととらえます。これは、各家庭での「我が家のマイルール」や「元気アップ週間」の取組の成果であり、ご家族の皆様のご協力の賜物です。ありがとうございます。

ですが、安心はしてられません。それは、以下の理由からです。

○一日に2時間テレビを毎日見続けると、一年間では→2(時間)×365(日)=730時間

○6年生の一年間の学校での授業時数は980時間(国で定められている標準的な時数)

で、1単位時間が45分なので実際は735時間。1年生では約640時間です。

このように、毎日2時間以上テレビを見続けるということは、一年間に学校で学習する時間よりも長い時間テレビを見ることになります。そう考えると、毎日の2時間は非常に大きな時間です。意識が薄れると2時間超えはあっという間です。長時間のテレビやゲームは“百害あって一利なし”です。



地域席

後一ヶ月ほどで卒業式を迎えます。以前の学校だよりでもお知らせしましたように、卒業式の式場(体育館)には初めて『地域席』を設けます。

どうぞ、大勢の地域の皆様からお越しいただき、共に卒業生の門出を祝っていただきたいと思えます。お待ちいたしております。(校長 伊藤芳文)

和楽保育園児との交流会(2月2日)

1・2年生が、和楽保育園の年長さんを招待し、交流会を行いました。
『読み聞かせ』に『手作りおもちゃあそび』に『ゲーム』にと盛りだくさんでしたが、あつという間の楽しい時間でした。



1年生による読み聞かせ

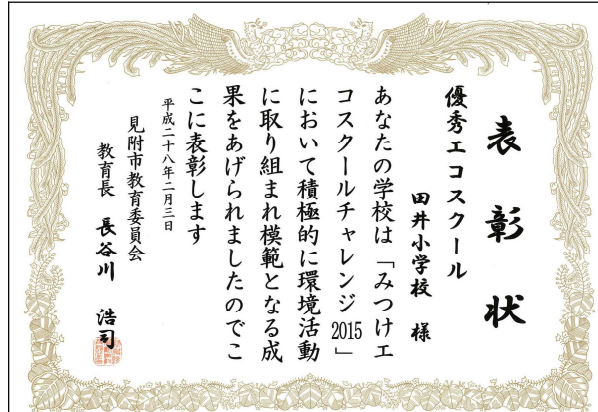
この日のために話し合い、準備を進めてきた1・2年生。楽しそうな園児の表情に、大満足の1・2年生でした。



手作りの飛び出すおもちゃ

優秀エコスクールに(2月3日)

“みつけエコスクールチャレンジ 2015”において、田井小が表彰されました。
これは、地域・保護者が一体となつてのみつばの森づくりや緑の少年団、EM菌を活用してのプール清掃、給食残飯ゼロの継続等が総合的に評価されたものです。
これを励みに、今後も一層環境に優しい取組を推進していきたいと思ひます。



読み聞かせ(2月9日)

「おはなしの部屋」と題した職員による今年度3回目の読み聞かせ。子どもたちには、題名と教室だけが知らされ、どの先生かは行ってみてのお楽しみ。思い思いのお話を聞き、一日のスタートを切りました。
様々な読書活動を通し、子どもたちは『本が好きで進んで読書する子』に育ってきています。



スキー教室in須原(2月10日)

1月下旬からグラウンドでのスキー授業を行ってきました。2月に入り4日(木)は栃尾で午前中(1・2年生はソリ、3~6年生はスキー)、そして、この日は全校が一日、須原スキー場でスキーを楽しみました。

5名のボランティアの方々からも指導をいただき、見る見る間に上達していく子どもたち。技術面でも体力面でも、そして、冬のスポーツに親しむという態度面でも大きく成長した子どもたちでした。ボランティアの皆様、ありがとうございました。

スキー場初デビューの1・2年生!



充実した一日が伝わる全員集合写真